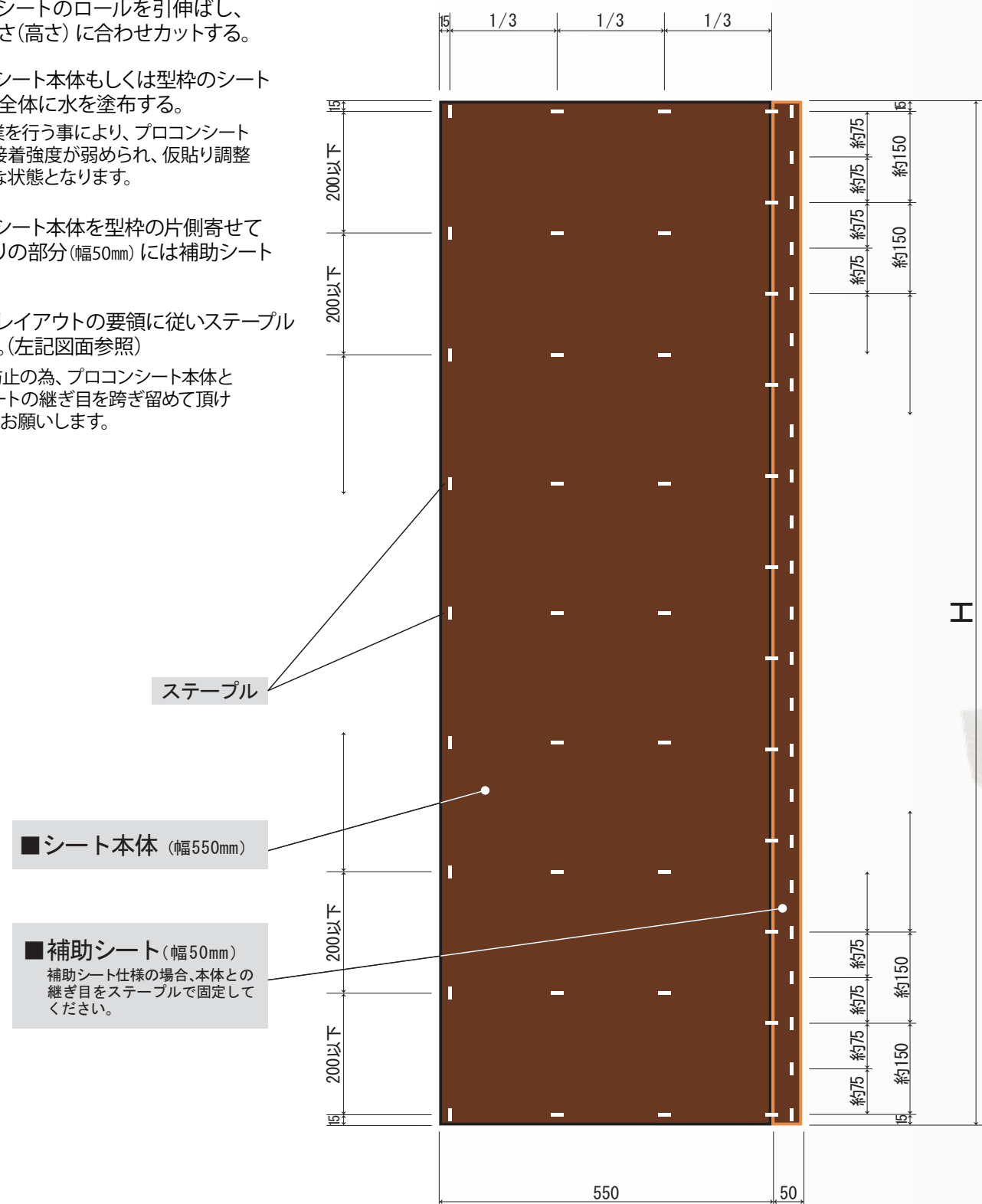


コンクリート型枠へのプロコンシートの貼り付け方

- 1 プロコンシートのロールを引伸ばし、型枠の長さ(高さ)に合わせカットする。
- 2 プロコンシート本体もしくは型枠のシート貼付け面全体に水を塗布する。
※この作業を行う事により、プロコンシート本体の接着強度が弱められ、仮貼り調整が可能な状態となります。
- 3 プロコンシート本体を型枠の片側寄せて貼る。残りの部分(幅50mm)には補助シートを貼る。
- 4 図示したレイアウトの要領に従いステープルで留める。(左記図面参照)
※めくれ防止の為、プロコンシート本体と補助シートの継ぎ目を跨ぎ留めて頂きますようお願いいたします。



SINCE 1898



—お客様と共に住環境に新しい価値を協創する—
株式会社 NOGUCHI

www.e-noguchi-catalog.com

ノグチ総合カタログ

検索

商品点数3万以上! 見やすく・探しやすい!



販売代理店 **株式会社 NOGUCHI**

特需事業部 〒343-0813 埼玉県越谷市越ヶ谷1-3-26 光ビル3F
TEL:048-969-5033 FAX:048-963-3033

ビル建材事業部 〒221-0822 神奈川県横浜市神奈川区西神奈川11-6-15
桜第一ビル801号
TEL:045-321-6221 FAX:045-321-6222

邸別事業部 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地3-1-5
TEL:048-971-8403 FAX:048-971-8404

製造元

アイエスティー株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目10番3号
銀座三鈴ビル8F

工期
短縮

品質
向上

工費
削減

コンクリートの品質が向上する
型枠用シート

プロコンシート®
(タイル下地用)





プロコンシート®

(タイル下地用)

ーコンクリート型枠用シートー

特許取得済



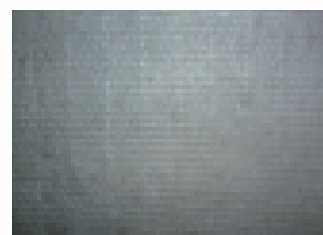
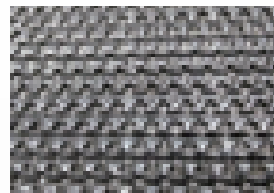
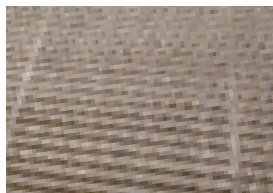
- コンクリートの品質向上
- 工期短縮
- コスト削減

の3つを実現する「コンクリート型枠用シート」が誕生！

プロコンシート®の仕様

表面：PP
エンボス加工

裏面：PP
メッシュ



施工後のコンクリート表面

※1. 火気厳禁。特に溶接火花等にご注意頂き、必ず養生して下さい。※2. バイブレータを接触させないようにご注意下さい。※3. 保管の際は、直射日光を避けて下さい。※4. 廃棄の際は一般可燃物として廃棄下さい。

プロコンシート®の特長

- 1 ピンホール左官補修が大幅減少!!
- 2 水和反応が最適化され表面硬度が**平均1.4倍**に!!
- 3 コンクリート表面密度が上がり、吸水率が**平均1/2**に!!
塩害・凍害に強い!!
- 4 エンボス加工でタイル下塗り材の食い付き付着強度が増大し、表面付着強度が「**平均2倍**」!!
超高压洗浄・カップサンダー掛けが不要に!!
- 5 工期を圧倒的に短縮し全体コストを削減!!

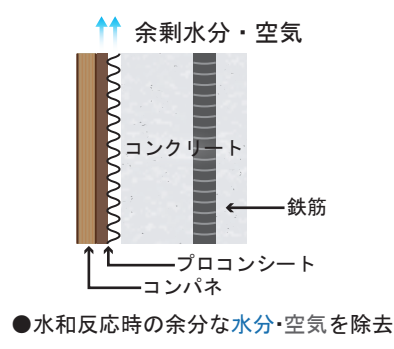
(某現場にて従来の合板型枠工法で型枠工事～タイル貼りまで「13日間」かかっていた工期が、プロコンシート®使用で「3日間」に短縮された!)

※②③：(一財)建材試験センターにて。④⑤：某作業所にて。

品名	商品コード	品番	サイズ	入数
タイル下地用	2-02365	PCT16.5	550mm×30m	1巻

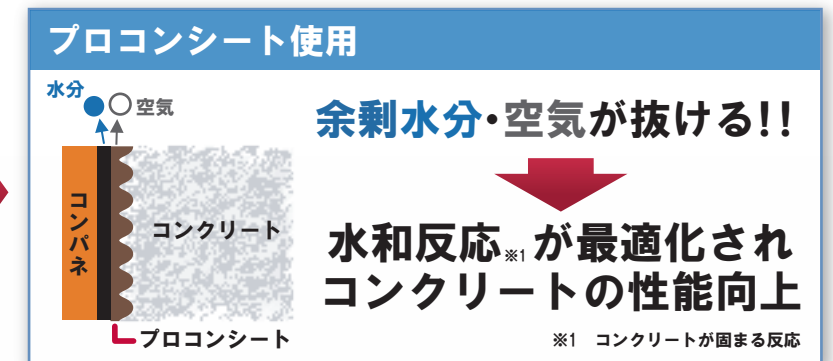
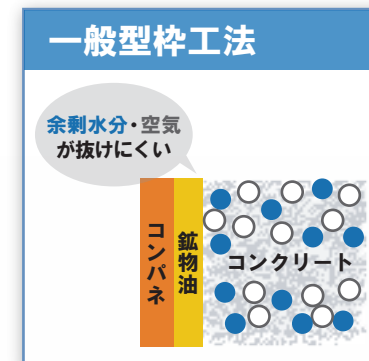
※補助シート(ノリ付)共50mm

プロコンシート®の仕組み



従来工法とプロコンシート® 施工比較

コンクリート品質向上のメカニズム



■表面硬度・吸水比較

比較表	一般型枠工法	プロコンシート®施工
表面硬度	1倍	平均 1.4倍
表面吸水	1倍	平均 1/2

■ピンホール発生状況の比較



工期短縮・工費削減

■施工方法のフロー図

(タイル下地用プロコンシート工法と従来技術)

プロコンシート(タイル下地用)施工 (新技術)

準備工
(型枠の清掃)

装着工
(プロコンシートを型枠へ装着)

型枠組立工

コンクリート打設工

脱型工

下地補修工

超高压洗浄工法 (従来技術)

準備工
(型枠の清掃)

下地補修工
(超高压洗浄)
(養生)
(清掃)
(乾燥)
(下地左官補修)
(乾燥)

不要工程①

離型剤・超高压洗浄が不要



不要工程②

表面処理が不要



凹凸やピンホールなどの気泡が減少するため左官補修が減らせる

だから
工期・工費を大幅削減!!
複数回転用が可能!!

※上記の工期・工費に関しては、一例でありすべての現場において適用となるわけではありません。

※但し、シートの補修が必要になります。